

2022 会 告 No.1

◇通知・案内事項

○化学工学会第87年会 参加募集…………… 本号4ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2022)	(2023)
◇年会	3/16～18(神戸大学)	
◇秋季大会	9/14～16(信州大学)	
◇支部大会		
◇学生発表会	3/5(オンライン)	

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ページ
2022年1月 January			
12	近化電池セミナー「資源と耐久性からみたりチウムイオン電池の課題」(オンライン)		12号8
14	オンライン版「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成 編(1/14, 1/17PM) (オンライン)	1月7日(金)	11号9
14	第14回機能性微粒子分科会セミナー(オンライン)	1月7日(金)	12号7
18	53回 Continuing Education シリーズ講習会 「低炭素社会実現に向けたCO ₂ 回収・利用・貯留(CCUS)技術と社会実装」 (東京都/オンライン)		11号11
18	反応分離シンポジウム2021(オンライン)	1月14日(金)	12号7
18	マイクロプロセス最前線シリーズ「新しいマイクロリアクター・マイクロデバイスの展望」 (オンライン)		12号8
18	第8回CVD反応分科会講演会「次世代配線材料(ニッケルおよびMAX化合物)の湿式および 乾式製膜プロセス(仮)」(京都府/オンライン)	1月10日(月)	本号6
20	第9回「若手研究者・技術者を対象とした見学講演会および交流会」(オンライン)	1月6日(木)	12号7
21	第24回「企業と大学・高専の人材育成懇談会」(福岡県)		11号13
25	第35回CVD反応分科会シンポジウム 「ドライプロセスに対するプロセスインフォマティクス」(オンライン)	1月17日(月)	本号6
26	クローズアップシリーズ2021「カーボンニュートラル～各社の取組み状況」 (ハイブリッド・東京都)		12号8
27	オンライン版「P&IDの作り方」講座(1/27, 28, 2/4, 7, 8)(オンライン及び東京都)	1月20日(木) 9:00	12号5
28	第34回CES21 オンライン講演会「次世代エネルギーデバイスにおける化学工学の貢献」 (オンライン)		12号9
28	化学装置材料部会 公開講座(オンライン)	1月14日(金)	本号6
2022年2月 February			
3～4	2021年度粉体技術者養成講座 第6回【ろ過】(大阪府)		6号9
8	2021年度コンビナート講習会「プラント設備への新たなGHG削減技術の適用」 (東京都/オンライン)		本号7
8	第121回東海技術サロン(CSTCフォーラム)「世界のCO ₂ 削減技術動向と日本の課題」 (愛知県/オンライン)	1月31日(月)	本号8
22	神奈川県地区見学講演会「近づきつつある水素社会の展望と水素の大量輸送貯蔵技術」 (神奈川県)		本号7
24	オンライン版「プロセス設計」講座 化工物性, 蒸留計算 編 第2回(2/24, 25, 28) (オンライン版)	2月18日(金) 9:00	12号6

24～25	2021年度粉体技術者養成講座 第7回【粉碎】(大阪府)		6号9
2022年3月 March			
2	最近の化学工学講習会70「進化するファインバブル技術と応用展開」(3/2, 3/7)(オンライン)		11号12
5	第24回化学工学会学生発表会(オンライン)		11号8
7	第18回キンカ高分子化学研修コース(オンライン)		本号8
16～18	化学工学会第87年会(兵庫県)		本号4
2022年9月 September			
14～16	化学工学会第53回秋季大会(長野県)		

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
3月16～18日	International Chemical Engineering Symposia 2022 (ICHES 2022)		本号6
6月19～23日	11th World Congress of Chemical Engineering-WCCE11 (Buenos Aires, Argentina)		
6月19～23日	The 14th International Symposium on Process Systems Engineering プロセスシステム工学国際会議2021(PSE 2021+)(京都府)		6号8
8月中旬で調整中	19th Asian Pacific Confederation of Chemical Engineering (APCChE) Congress (Kuala Lumpur, Malaysia)		

◇共 催・協 賛 行 事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
第72回表面科学基礎講座 「表面・界面分析の基礎と応用」(オンライン)	1月12日～ 2日28日(水～月)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) office@jvss.jp https://www.jvss.jp/jpn/activities/04/detail.php?eid=00010
腐食防食部門委員会第340回例会(オンライン)	1月18日(火)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp/
第17回バイオマス科学会議(オンライン)	1月19～20日 (水～木)	日本エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/810/
第33回高分子ゲル研究討論会(東京都)	1月20～21日 (木～金)	高分子学会高分子ゲル研究会	03-3554-3771 (03-3554-3737) resg1@spsj.or.jp https://member.spsj.or.jp/event/
日本伝熱学会関東支部セミナー 「バイオ伝熱に関する最新研究の紹介」(オンライン)	1月21日(金)	日本伝熱学会	03-5284-5473 (03-5284-5693) t-inada@mail.dendai.ac.jp https://www.htsj.or.jp/announcement/162.html
自律分散システムシンポジウム2022(オンライン)	1月21～22日 (金～土)	計測自動制御学会システム・情報部門	03-3292-0314 (03-3292-3145) bumon@sice.or.jp https://sites.google.com/sice-das.org/das34th/
27回高専シンポジウム(オンライン)	1月22日(土)	高専シンポジウム協議会	0859-24-5160 (0859-24-5009) jimu@kosensympo.onmicrosoft.com https://kosen-sympo.org/27th/

第38回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス (未定(オンラインを含め検討中))	1月25～26日 (火～水)	一般社団法人エネルギー・資源学会	06-6446-0537 (06-6446-0559) okabe@jsr.gr.jp https://www.jsr.gr.jp/
第16回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム (東京都)	1月26～28日 (水～金)	再生可能エネルギー協議会	03-5294-3888 (03-5294-0909) icouncil@renewableenergy.jp https://www.renewableenergy.jp/2022/jp/
表面科学技術研究会2022「炭素材料の新展開 – 表面で造る・表面を造る・表面を使う –」(大阪府/オンライン)	1月27日(木)	表面技術協会関西支部・日本表面真空学会関西支部	075-781-1107 kansai-office@sfj.or.jp http://www.sssj.org/Kansai/goudou22127.html
炭素材料学会1月セミナー 「炭素材料源としてのバイオマス ～循環型社会を目指した資源の利活用～」(オンライン)	1月28日(金)	炭素材料学会	03-6824-9376 (03-5227-8631) tanso-koshukai@bunken.co.jp http://www.tanso.org/contents/event/seminar/january_2022.html
21-1高分子と水・分離に関する研究会 2021年度界面動電現象研究会(オンライン)	3月4日(金)	高分子学会 高分子と水・分離に関する研究会	03-5540-3771 (03-5540-3737) info-colloid@ml.cc.tsukuba.ac.jp https://main.spsj.or.jp/c12/gyoji/water.php
第14回先進プラズマ科学と窒化物及びナノ材料への応用に関する国際シンポジウム/第15回プラズマナノ科学技術国際会議 (ISPlasma2022/IC-PLANTS2022)(愛知県)	3月6～10日 (日～木)	公益社団法人応用物理学会	052-581-3241 (052-581-5585) isplasma2022@intergroup.co.jp http://www.isplasma.jp/
生産システム部門研究発表講演会2022(オンライン)	3月7～8日(月～火)	一般社団法人日本機械学会	03-4335-7615 hashiguchi@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/msd/html/99/kouen22-6.html
第7回理論応用力学シンポジウム ー力学のさらなる発展に向けてー(東京都)	3月11日(金)	日本学術会議 理論応用力学分科会	03-5841-6286 takagi@mech.t.u-tokyo.ac.jp https://www.scj.go.jp/ja/event/index.html
The 7th International Conference on Jets, Wakes and Separated Flows(オンライン)	3月15～17日 (火～木)	The 7th International Conference on Jets, Wakes and Separated Flows 実行委員会	03-3259-0750 (03-3293-8254) kimura.motoaki@nihon-u.ac.jp http://www.mech.cst.nihon-u.ac.jp/ICJWSF2022/
第34回バイオエンジニアリング講演会(福岡県)	6月25～26日 (土～日)	一般社団法人日本機械学会	03-4335-7610 bioconf22@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/conference/bioconf22/index.html
第59回アイソトープ・放射線研究発表会(東京都)	7月6～8日(水～金)	(公社)日本アイソトープ協会	03-5395-8081 (03-5395-8053) happyokai@jrias.or.jp https://www.jrias.or.jp/seminar/cat11/
The 7th International Conference on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials (ICCCI2022)(山梨県)	11月15～18日 (火～金)	粉体工学会	045-339-3959 (045-339-3957) iccci2022@ynu.ac.jp http://ceramics.ynu.ac.jp/iccci2022/
第1回鉄鉱石塊成鉱に関する国際シンポジウム/ 英語名: The 1st International Symposium on Iron Ore Agglomerates (SynOre2022)(島根県)	11月22～25日 (火～金)	一般社団法人日本鉄鋼協会	03-6369-9995 (03-3453-1258) y-amano@issjp.com https://synore2022.com/

化学工学会第87年会 参加募集

会 場：(オンサイト)神戸大学 鶴甲第1キャンパス
(〒657-8501兵庫県神戸市灘区鶴甲1丁目2-1)
一部セッションで双方向ライブ配信を併用したオンライン・オンサイト併用開催の予定です。
(オンライン)化学工学会オンライン学会サイト GOING VIRTUAL
全セッションともオンラインで参加(発表・聴講)いただけます。

会 期：2022年3月16日(水)～3月18日(金)
懇 親 会：実施しません。

参加登録期間：第一期 2022年1月5日(水)～1月31日(月)23:59
第二期 2022年2月1日(火)～2月16日(水)23:59
第三期(含む当日) 2022年2月18日(金)～3月18日(金)12:00

大会WebサイトURL：<http://www3.scej.org/meeting/87a/>
※参加登録は上記webサイトからのみ受け付けます。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

化学工学会第87年会は、2022年3月16日(水)～18日(金)の3日間、神戸大学 鶴甲第1キャンパスおよびオンラインにて開催されます。(一部セッションで双方向ライブ配信を併用したオンライン・オンサイト併用開催の予定です。但し新型コロナウイルス感染症の状況によっては会場変更あるいはオンライン開催に変更される可能性があります。)

本大会では、参加登録期間が三つあり、それぞれ参加費ならびに支払期限等が異なりますのでご注意ください。

なお、本大会に参加登録された方は、本大会と同日程でオンライン併催される国際会議 International Chemical Engineering Symposia 2022 (ICHES 2022)へもご参加いただけます。

奮ってご参加いただきますよう、よろしくお願いたします。

新型コロナウイルス感染症への対応について

本大会は、現下の情勢から、口頭セッションの一部で双方向ライブ配信を併用した「オンライン・オンサイト併用開催」で計画しております。全てのセッションについてオンラインでの参加(登壇・聴講)を可能とします。ただし、新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、「完全オンライン開催」への変更、あるいは一部企画の中止・変更等が発生する可能性があります。なお、第87年会は、「化学工学会が主催するイベントに関するCOVID-19対応ガイドライン」および「化学工学会本部開催行事におけるCOVID-19感染拡大防止ガイドライン」に従います。最新情報は大会webサイトをご確認ください。

参加登録方法

大会webサイトからお申込みください。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

参加登録期間は以下の三つです。

第一期 1月5日(水)～1月31日(月)23:59まで
第二期 2月1日(火)～2月16日(水)23:59まで
第三期(含む当日) 2月18日(金)～3月18日(金)12:00まで

注意事項

◇大会会場(神戸)ご来場予定の調査について
準備の都合上、参加登録時点における、大会

会場(神戸)ご来場予定をお尋ねいたします。見通しで結構ですので、ご協力をお願いします。その後予定が変更になった場合もご連絡は不要です。

◇参加登録期間 第一期、第二期、第三期(含む当日)の違いと注意点

第一期では当日参加料金より大会参加費が2,000円お安くなります(会員外の方の大会参加費のみさらに3,000円お安くなります)。

第二期および第三期では当日参加料金と同額になります。

なお、第三期参加登録の場合は講演プログラム集冊子や講演要旨集(お申込みいただいた方のみ)のお届けが会期後となります。是非、第一期および第二期の事前参加登録をご利用ください。

第一期、第二期、第三期を跨いだお申込み、お支払はできませんので、ご注意ください。(例：第一期で大会参加のみ登録、第二期で講演要旨集を追加登録、はできません。また、第一期でお申込みいただいたものの、支払期限日までにお支払いいただけなかった場合、そのお申込みはキャンセルとなります。第二期あるいは第三期に改めてお申込み、お支払いください。)

大会会場での参加登録は実施いたしません。第三期の参加登録(オンラインのみ)は会期最終日12:00まで受け付けておりますので、そちらをご利用ください。

◇ご登壇者の参加登録について

ご登壇者(ご招待者を除く)も参加登録が必要です。会期一週間前までに参加登録を済ませますようお願いいたします。なお、名誉会員および依頼講演者の皆様へは別途実行委員会よりご案内いたしますので、そちらに従って手続きをお願いいたします。

◇参加登録時の会員資格チェック(個人会員)について

個人会員の方は、参加登録に先立ち、本年度年会費の支払い状況を確認いたします。当該webページにアクセスいただくためには会員番号とパスワードが必要ですので、予めご準備ください。参加登録いただく時点で本年度年会費のお支払が確認できない場合は、個人会員資格でのお申し込みはできません。年会費をお支払いいただいてからweb上で確認できるまで二週間程度かかりますので、未払いの方は早めにお支払ください。

会員資格ならびに年会費支払い状況に関するお問い合わせは、化学工学会本部(<https://www.scej.org/>)をお願いいたします。

※本大会で登壇される方(名誉会員、招待者、

共催学会の個人会員、対象海外学会の個人会員を除く)および参加(聴講のみを含む)する方で会員価格で参加登録される方は、本会2022年度(2022年3月～2023年2月)年会費のお支払いが必要です。ご注意ください。

◇参加登録のキャンセル(返金)について

第一期、第二期いずれでのお申込みかによらず、第二期締切日(2022年2月16日(水)23:59)まで受け付けます。参加登録webサイトにてお手続きください。第二期締切日以降、また第三期参加登録は一切のキャンセルならびに返金はできません。予めご了承ください。

なお、参加者の連絡先等の参加者情報(参加者名と参加登録資格(会員種別等)を除く)の変更は、随時参加登録webサイトより実施していただけますが、参加者名と参加登録資格の変更はできませんので、その場合は一度キャンセルしていただき、改めてお申込みいただくことになります。この場合、改めて申し込まれた期の料金が適用されますので、ご注意ください。

◇講演要旨の事前公開について

第一期および第二期に事前参加登録を完了された方(参加費等支払済みの方)に、大会webサイトにて講演要旨を事前公開いたします。公開日に、講演要旨をご覧いただくためのID、PWを事前参加登録された際に登録いただいた電子メールアドレス宛にお送りします。第三期に参加登録された方へのお知らせは、大会直前となり、事前閲覧はできません。

本大会の講演要旨公開は、2022年3月2日(水)を予定しています。

◇講演プログラム集冊子について

講演プログラム集冊子は参加登録時にお申し込みいただければ、無料で郵送いたします。第一期および第二期に事前参加登録を完了された方(参加費等支払済みの方)には、会期前にお届けする予定ですが、郵便事情により間に合わない可能性もあります。第三期に参加登録をされた方には、発送は大会終了後になります。なお、講演プログラム集冊子のPDF版を公開予定ですので、郵送を申し込まれなかった方および未着の方はそちらをご利用ください。

◇講演要旨集について

講演要旨集はUSBメモリとして販売いたします(大会参加者に対する価格：3,300円/個)。大会参加費には含まれておりませんので、ご注意ください。参加登録時にお申込みいただければ、郵送いたします。第一期および第二期に事前参加登録を完了された方には、会期前にお届けす

る予定ですが、郵便事情により間に合わない可能性もあります。第三期に参加登録をされた方には、大会終了後の発送となります。

なお、講演要旨集のディスクイメージファイルは、講演要旨集USBメモリの購入有無にかかわらず本大会に参加登録された方皆さん(公開企画のみ参加者(無料)を除く)、大会終了から3か月後にwebサイトからダウンロード(無料)いただけます。

大会に参加されず講演要旨集のみ購入を希望される場合は、本会会員は12,100円/個(税込・送料込)、本会非会員は23,100円/個(税込・送料込)で販売しております。お申込みは随時大会webサイトより承りますが、現物の発送は大会終了後になります。

◇その他詳細について
大会webサイトをご確認ください。

問合せ先

◇参加登録およびお支払方法に関するお問合せ
京王観光(株)東京中央支店
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 新宿御苑ビル2階
(担当者:土橋(どばし), イム, 國分(こくぶん))
TEL: 03-5312-6540 FAX: 03-5379-0740
E-mail: scej.kta-tyo@keio-kanko.co.jp
営業時間 平日10時~17時

◇その他に関するお問合せ
化学工学会 第87年会 実行委員会
E-mail: inquiry-87a@www3.scej.org

参加費

大会参加費には講演プログラム集冊子(希望者のみ;お届けします)が含まれていますが、講演要旨集(USBメモリ;別売)は含まれていません。ご注意ください。

大会参加費

会員資格	大会参加費			
	第一期 (1/5~1/31)	第二期 (2/1~2/16)	第三期 (2/18~当日)	備考
化学工学会個人会員の方				
正会員	10,000円	12,000円	12,000円	不課税
シニア会員	6,000円	8,000円	8,000円	
永年会員	5,000円	7,000円	7,000円	
教育会員	5,000円	7,000円	7,000円	
学生会員	5,000円	7,000円	7,000円	
海外正会員	10,000円	12,000円	12,000円	
海外連携会員	10,000円	12,000円	12,000円	
海外学生会員	5,000円	7,000円	7,000円	
化学工学会法人会員に属する方・部会に属する方等				
法人会員(*1)に属する社員	13,000円	15,000円	15,000円	不課税
懇話会会員	13,000円	15,000円	15,000円	
部会個人賛助会員	13,000円	15,000円	15,000円	
部会法人賛助会員に属する社員	13,000円	15,000円	15,000円	
(*1)維持会員, 特別会員, 特別地区会員				
他学会の個人会員の方等				
共催学会の個人会員	13,000円	15,000円	15,000円	課税税込
*2に記す海外学会の個人会員(学生を除く)	10,000円	12,000円	12,000円	
*2に記す海外学会の個人会員(学生)	5,000円	7,000円	7,000円	
(*2)AIChE:米国化学工学会, CIESC:中国化工学会, DECHEMA:ドイツ化学工学バイオ学会, KICChE:韓国化学工学会, TwIChE:台湾化学工程學會(略称アルファベット順)				
上記以外の方				
会員外	25,000円	30,000円	30,000円	課税税込

講演要旨集(USBメモリ)

会員資格	参加登録時同時購入	大会終了後別途購入
本会会員 (個人/法人/部会個人・法人賛助会員)	3,300円/個(税込・送料込)	12,100円/個(税込・送料込)
本会非会員		23,100円/個(税込・送料込)

International Chemical Engineering Symposia 2022 (IChES 2022) 参加募集

会場：(オンサイト)神戸大学 鶴甲第1キャンパス
(〒657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲1丁目2-1)
一部セッションで双方向ライブ配信を併用したオンライン・オンサイト併用開催の予定です。
(オンライン)化学工学会オンライン学会サイト GOING VIRTUAL
全セッションともオンラインで参加(発表・聴講)いただけます。

会期：2022年3月16日(水)～3月18日(金)
懇親会：実施しません。

参加登録期間：第一期 2022年1月5日(水)～1月31日(月)23:59
第二期 2022年2月1日(火)～2月16日(水)23:59
第三期(含む当日) 2022年2月18日(金)～3月18日(金)12:00

大会WebサイトURL：<http://scej.org/iches2022/>

詳細は、大会webサイトをご覧ください。

なお、本大会に参加登録された方は、本大会と同日程で併催される第87年会へもご参加いただけます。

部 会 C T

CVD 反応分科会第8回講演会 「次世代配線材料(ニッケルおよび MAX化合物)の湿式および 乾式製膜プロセス(仮)」

主催 反応工学会 CVD 反応分科会
共催 CVD 研究会

日時 2022年1月18日(火)15:00～17:00
場所 キャンパスプラザ京都第2・3・4演習室
ならびにZoom配信

講師 大阪府立大学 第3学系群 物質化学系 教授
齊藤丈靖氏

参加費 無料

申込方法 <http://www2.scej.org/cre/cvd/> よりお申し込み下さい。

申込締切 1月10日(月)

定員 オンサイト40名、オンライン100名

問い合わせ先 CVD 反応分科会事務局
E-mail: cvd@scej.org

CVD 反応分科会第35回シンポジウム 「ドライプロセスに対する プロセスインフォマティクス」

主催 反応工学会 CVD 反応分科会
共催 CVD 研究会、Cat-CVD 研究会

日時 2022年1月25日(火)13:00～18:00
会場 オンライン開催

講演プログラム

(基調講演)「プロセス産業におけるAI活用とDX」
東京農工大学 山下善之氏

「材料創製技術を革新するプロセスインフォマティクス」

科学技術振興機構研究開発戦略センター
福井弘行氏

「機械学習を用いた薄膜作製プロセスのclosed-loop optimization」

物質・材料研究機構 大久保勇男氏

「TEL開発AIツールによるプロセス最適化の事例」
東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ(株)

伊藤 聡氏

「デジタルツインを用いた結晶成長プロセス最適化技術(SiC溶液成長を中心に)」

名古屋大学 宇治原徹氏

(展望講演)「プロセスインフォマティクスの進展」

明治大学 金子弘昌氏

シンポジウムオーガナイザー

川上雅人(東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ(株)), 船門佑一((株)アルバック), 島田 学(広島大学), 杉目恒志(近畿大学)

参加費 化学工学会 CVD 反応分科会法人賛助会員(無料), 化学工学会 CVD 反応分科会個人会員(2,000円), 化学工学会 反応工学会会員(3,000円), 化学工学会 会員(4,000円), CVD 研究会 会員(4,000円), Cat-CVD 研究会 会員(4,000円), 非会員(10,000円), 学生(無料)

申込方法 <http://www2.scej.org/cre/cvd/> よりお申し込み下さい。

申込締切 2022年1月17日(月) ただし、定員(300名)になり次第締め切ります。

問合せ先 CVD 反応分科会事務局

E-mail: cvd@scej.org

化学装置材料部会 公開講座

主催 化学工学会化学装置材料部会

日時 2022年1月28日(金)15:00～16:30
場所 オンライン会議

当部会では化学装置材料に関する啓蒙活動を実施しております。今回はボイラー設備に関して、水化学(Water Chemistry)及び最近のPower Plant Chemistryのジャーナルに投稿された論文から特に亜臨界・超臨界における水及び水溶液の化学、電気化学を金属の腐食に重点を置いて紹介し、ボイラー水の防食・維持管理を向上させることを目的に公開講座を開催いたします。

プログラム

演題及び講演者は仮、正式には下記URLをご覧ください。

<http://www.chemeng.titech.ac.jp/~CPME/>

・Power Plant Chemistry から高温高圧水(亜臨界、超臨界)におけるセンシングおよびモニタリング技術の動向
腐食分科会委員による講演

参加費 5,000円

申込締切 1月14日

申込・問合せ先

参加をご希望の方は、①お名前②ご所属③連絡先(所在地、TEL、E-mail)をご記入の上、下記連絡先にE-mailにてお申込みください。
化学装置材料部会 腐食分科会事務局
大津孝夫(三菱ケミカル(株))

E-mail: ohtsu.takao.mx@m-chemical.co.jp



関 東 支 部

2021年度コンビナート講習会 「プラント設備への 新たなGHG削減技術の適用」

主催 (公社)化学工学会 関東支部

GHG削減は大きな課題であり、各業界、各企業ともにその取り組みの重要性は言うまでもありません。そして、2050年のカーボンニュートラルという大きな目標だけでなく、それに向けたマイルストーンの達成も強く求められています。日本では、2030年度にGHGを2013年度比で46%削減することを目指しており、国内のコンビナートではこれまでも様々なGHG削減に取り組んできましたが一層の対応が求められています。

本講習会では「プラント設備への新たなGHG削減技術の適用」と題して、省エネに繋がる要素技術やデジタル技術、カーボンフリー燃料の適用など、既存のプラント設備にも適用可能なGHG削減技術を取り上げます。関係各位における今後の取り組みの一助となれば幸いです。

日時 2022年2月8日(火)13:30～17:30

会場 早稲田大学 62号館大会議室(西早稲田キャンパス)およびオンライン

ハイブリッド開催(会場とオンラインの併用)としますが、新型コロナウイルスの感染状況により、オンラインのみに変更する場合がございます。

プログラム

<開会の辞>

13:30～13:35 (公社)化学工学会 関東支部 第2 企画担当委員挨拶

(日揮ホールディングス(株))近松伸康

<講演>(13:35～17:10)

13:35～14:15 エネルギーの低炭素化に貢献する自己熱再生型蒸留プロセス

(三菱ケミカルエンジニアリング(株))

山崎幸一氏

14:15～14:55 持続可能な社会の実現に向けたプロセスシミュレーターの高度利用

(株)アスペンテックジャパン)田中章平氏

14:55～15:35 大型火力発電を対象としたアンモニア混合燃焼技術の開発

(株)IHI 伊藤隆政氏

15:35～15:50 【休憩】

15:50～16:30 フレキシブル熱発電モジュール「フレキナーナ」搭載自立電源

((株)Eサーモジェンテック)岡嶋道生氏

16:30～17:10 ナノ多孔性セラミック分離膜の高度化とCO₂削減プロセスへの応用展開

イーセップ(株)澤村健一氏

<閉会の辞>

17:10～17:15 (公社)化学工学会 関東支部 第2 企画副委員長挨拶

(住友化学(株))森村直樹

<名刺交換会>(会場のみ)

17:15～17:30 講演者・会場参加者間の名刺交換の機会

募集人員 会場26名+オンライン100名

会場参加の場合は講演終了後の名刺交換会にも参加いただけます。

参加方法として会場またはオンラインを選択してお申し込みください。

会場参加は先着順とし、上限を超えた場合はオンラインとなります。

参加費 正会員 9,000円、法人会員社員 11,000円、会員外 15,000円、学生会員 2,000円

尚、それぞれの参加費にはテキスト代と消費税が含まれます。

申込方法 WebまたはE-mailあるいはFAXにてお申し込みください。

・Webでの申し込み: 関東支部HP (<http://www.scej-kt.org/>)の次回行事開催のご案内から「コンビナート講習会」をクリック後、「参加申し込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信ください。

・E-mailあるいはFAXでの申し込み: 下記記載の関東支部事務局宛てに「コンビナート講習会申し込み」と明記し、以下を記載の上送付ください。

[記載内容] 参加者氏名、会社・学校名、所属部署・学部学科、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス、会員資格、参加費請求書送付の必要の有無、参加方法(会場 or オンライン)

お問い合わせ・お申し込み

(公社)化学工学会 関東支部 事務局

E-mail : info@scej-kt.org

TEL : 03-3943-3527 FAX : 03-3943-3530

神奈川県見学講演会 「近づきつつある水素社会の 展望と水素の大量輸送貯蔵技術」

主催 公益社団法人 化学工学会 関東支部

協賛 公益社団法人 化学工学会 神奈川県技術懇話会

地球温暖化問題への対応として、温室効果ガスの排出削減・ゼロ排出化が急務となってきており、世界各国でも、実質CO₂排出量ゼロの30年後達成との表明が相次いでいます。そのための大きな手段として、再生可能エネルギーから水素を製造し利用することが注目されていますが、そのためには、太陽光や風力などを利用して水素を製造するに適した地域において製造した水素を、大量に消費地へ輸送し貯蔵する技術が不可欠となっています。この水素の大量輸送・貯蔵技術の一つとして有機ケミカルハイドライド法の実用化が進められており、国際水素サプライチェーンの実証として、ブルネイで製造した水素を有機ケミカルハイドライドで川崎まで輸送し発電燃料として利用する国際水素サプライチェーンの実証実験がAHEAD(次世代水素エネルギーチェーン技術研究組合)により実施されました。

本見学講演会は、この実証実験に際して設置された有機ケミカルハイドライドから水素を取り出す脱水素プラントの見学、および、水素社会の展望と技術課題を概観する講演で構成致しました。各位の積極的な参加をお待ちしています。

日時 2022年2月22日(火)13:30～16:50

(新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン開催もしくは中止とさせていただきます。)

会場 AHEAD(次世代水素エネルギーチェーン技術研究組合)(東亜石油(株)京浜製油所内)

〒210-0866 神奈川県川崎市川崎区水江町3番1号

(交通)JR川崎駅 東口バス乗場

・臨港バス(川21系統(1番乗り場))水江町行き/エリーパワー前行き 東亜石油前下車(所要時間約17分)

・川崎市営バス(川10系統(14番乗り場))水江町行き 東亜石油前下車(所要時間約18分)

プログラム

<開会の辞(13:30～13:35)>

13:30～13:35 (公社)化学工学会 関東支部第2 企画幹事

(千代田化工建設(株))河合裕教

<講演(13:35～15:05)>

13:35～14:20 「再生可能燃料のグローバルネットワークがもたらすカーボンニュートラル社会」

(東京大学)杉山正和氏

14:20～15:05 「SPERA水素[®]システムによる国際水素サプライチェーン実証と今後の展望」

(千代田化工建設(株))岡田佳巳氏

<休憩(15:05～15:20)>

<工場見学(15:20～16:45)>

15:20～15:30 AHEAD(次世代水素エネルギーチェーン技術研究組合)脱水素プラント概要説明

15:30～16:30 AHEAD(次世代水素エネルギーチェーン技術研究組合)脱水素プラント見学

16:30～16:45 質疑応答

<閉会の辞(16:45～16:50)>

(公社)化学工学会 関東支部第2企画委員会委員長挨拶

(住友ベークライト(株))前田治彦

募集人員 20名

参加費 化学工学会 正会員9,000円、法人会員11,000円、学生会員2,000円、会員外15,000円、サロンメンバー5,000円、神奈川県技術懇話会会員9,000円

申込方法 Web、メールあるいはFAXにてお申し込みください。

・Web申込み: 関東支部HP (<http://www.scej-kt.org/>)の次回行事開催一覧の「神奈川県見学講演会」をクリック後「参加申し込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信下さい。

・FAX、E-mailによる申込み: 下記関東支部事務局宛、「神奈川県見学講演会」と明記し、会社・学校名、参加者氏名、所属部署、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス、会員資格、参加費請求書送付の必要の有無をご記入の上お送りください。

問合せ・申込み (公社)化学工学会 関東支部 事務局

E-mail : info@scej-kt.org

TEL : 03-3943-3527 FAX : 03-3943-3530



東海支部

第121回東海技術サロン (CSTC フォーラム) 「世界のCO₂削減技術動向と 日本の課題」 (オンサイトとZoomウェビナー配信 のハイブリッド開催)

主催 化学工学会東海支部・(公財)中部科学技術センター・東海化学工業会
協賛 (予定)日本化学会東海支部、高分子学会東海支部、日本セラミックス学会東海支部、日本機械学会東海支部、石油学会、触媒学会、電気学会東海支部、日本鉄鋼協会東海支部、日本金属学会東海支部、名古屋産業振興公社、分離技術会、計測自動制御学会中部支部、日本溶剤リサイクル工業会、資源・素材学会、廃棄物資源循環学会、環境パートナーシップ・CLUB、化学工学会安全部会、超臨界流体部会、分離プロセス部会、材料・界面部会、環境部会、化学装置材料部会、粒子・流体プロセス部会、熱工学部会、反応工学部会、静岡化学工学懇話会、未来の化学工学を創る会、産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会

日時 2022年2月8日(火) 15:30～17:20
会場 AP名古屋 L会議室(愛知県名古屋市中村区名駅4-10-25名駅IMAIビル7F)
https://www.tc-forum.co.jp/ap-nagoya/access/pdf/pdf_accessMap.pdf
交通 <JR東海道線>「名古屋駅」より徒歩約5分、<名鉄・近鉄線>「名古屋駅」下車徒歩約2分

環境保全の観点から、脱炭素に対する社会的な関心がここ数年で急速に高まっています。CO₂排出量の2030年46%削減や2050年排出ゼロ宣言など、産業を取り巻く状況を大きく変革しうる目標設定がなされ、その達成の成否が世界的に評価されます。背景には、世界の平均気温上昇を2℃未満(努力目標は1.5℃)とするために、これからの9年間におけるカーボンニュートラル活動が重要である、との指摘があります。その中で、日本は2021年11月に開催されたCOP26会議(イギリス、グラスゴー市)で化石賞を前年に続いて受賞してしまいました。産業活動を維持しつつ、脱炭素化を図ることの難しさが見えていますが、アフターCOP26を踏まえた脱炭素技術はどのようなものがあるのか、その技術が将来の数値目標の達成となるのか、などについて今回のサロンでは取り上げ、環境問題

に関する話題を提供します。講師には、CO₂の削減と利用に関する研究でご活躍中の室井高城様にお話しし、脱炭素技術に関する現状の国内外情勢についてお話しいただきます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

プログラム
15:30 開会挨拶
化学工学会東海支部 支部長 福原長寿(静岡大学)

15:35 講演
演題「世界のCO₂削減技術動向と日本の課題」
アイシララボ 代表 室井高城氏

17:15 閉会挨拶
定員 オンサイト参加：45名(ソーシャル間隔あり)、オンライン(Zoomウェビナー)参加：200名

申込期限 2022年1月31日(月)
参加費 化学工学会ならびに共催・協賛団体の個人または法人の会員：無料
会員外：2,000円(消費税込み、会場参加及びZoom参加とも同額)

申込方法 化学工学会東海支部ホームページ(<http://scej-tokai.org/>)の参加申込フォームからお申し込みください。

※本サロンは、ビデオ会議ツール「Zoomウェビナー」を使ったライブ配信と併用します。「Zoomウェビナー」の推奨環境については、当該ツールをご参照ください。オンライン参加者には開催2～3日前を目途に、視聴用のURLをメールにてご案内いたします。ライブ配信に関する注意事項は、別途参加申込者に連絡されるメールよりご確認ください。

参加の際の注意
(注1)本セミナーで作成した資料や配信動画は著作物のため、複写・録音・録画・転載・上映・無断公開等を禁止いたします。

(注2)受講者様の起因による視聴トラブルについては、弊会は責任を負えませんのでご理解ください。

(注3)会場参加を希望される場合は、入室前に検温いたします。マスクを着着用の上、来場ください。

(注4)会場内では、ソーシャルディスタンスを保つために席の間隔を空けてご案内いたします。

(注5)詳しくは本講演会のガイドラインをご覧ください。

申込先 公益社団法人 化学工学会東海支部
〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町
名古屋工業大学 生命・応用化学科 化学工学研究室

TEL：080-4525-3070
ホームページ：<http://scej-tokai.org/>

★最新の情報は、化学工学会東海支部ホームページよりご確認ください。



関西支部

第18回キンカ高分子化学 研修コース【オンライン】

主催 近畿化学協会
共催 化学工学会関西支部 ほか

日時 2022年3月7日(月)10:00～16:50
開催手段 オンライン(Zoomによるライブ配信)

プログラム
1. 高分子の概論と合成～基礎と最先端合成技術(京工繊大院工芸科)中 建介氏
2. 高分子の製造技術～重合反応装置における攪拌と混合(住重機械プロセス機器)竹中克英氏
3. 高分子材料の変形と流動～レオロジー入門(滋賀県大工)徳満勝久氏
4. 高分子の成形加工品の評価～ユーザーから見れば(大阪ガス)樋口裕思氏
5. 研究開発と事業化～機能性ポリマーの企業化例を通じて(日本触媒)上田賢一氏

参加費 主催・共催団体会員 22,000円、会員外 33,000円(消費税、テキスト代含む)

定員 70名(定員になり次第締切)

申込方法 第18回キンカ高分子化学研修コース【オンライン】のHP(<https://kinka.or.jp/event/2022/kobunshi18>)からお申込みください。参加費は、銀行振込(三井住友銀行備後町支店 普通預金No.1329441 一般社団法人近畿化学協会)をご利用ください。(振込手数料は参加者でご負担願います)

*申込者には、本講習会のテキストを郵送させていただきます。(2月下旬頃に送付予定)

(注意事項)
※オンライン配信ツールは「Zoom」を利用します。

※参加登録をいただいた方には、2月下旬頃に参加証とWEB配信の聴講方法についてE-mailでお知らせします。

※1つのアカウントで、複数名での聴講は禁止します。

※パソコン・タブレット等、聴講(受信)に必要な機材や設備は各自でご準備ください。
※講演資料の録画・録音は固く禁止します。

申込先 一般社団法人近畿化学協会
〒550-0004 大阪市西区本町1-8-4 大阪科学技術センター6階
TEL：06-6441-5531 FAX：06-6443-6685
E-mail：seminar@kinka.or.jp